

# 平成29年度事業報告

自 平成29年4月 1日

至 平成30年3月31日

## I 事業概要

平成29年度は通常事業の他、重点項目を次のとおり設定し、実施した。

### 1. 適正飼養の普及啓発を行う指導者の増加対策

- ① 愛玩動物飼養管理士などの指導者養成事業にかかる広報の拡大展開（ウェブ広告、専門学校への周知、企業タイアップ等）。
- ② 愛玩動物飼養管理士の活動実績等の顕彰制度として創設した上級愛玩動物飼養管理士制度の着実な運用。

### 2. 愛玩動物飼養管理士教育を補完する養成システムの総合的な体系づくりによる適正飼養の普及

- ① 飼い主に対する初歩的教育及び愛玩動物飼養管理士への導入教育としての「ペットオーナー検定」の実施。
- ② 各種ペット関連団体を対象にした適正飼養活動推進のための支援事業の実施。
- ③ 機関誌の内容の充実、図書館等の関係各所への機関誌の配置やイベント等での配布。
- ④ ペットの実践的飼育手法を教育する愛犬飼育スペシャリストの実施。
- ⑤ ペット共生住宅の整備及び管理運営方法の適正化を推進するための事業の着手。
- ⑥ 適正飼養の普及啓発指導を行うことができる人材を育成するための愛玩動物飼養管理士教育を補完する各種教育事業の検討。

### 3. 適正飼養の普及啓発を効果的・効率的に実施可能な組織体制の整備

- ① 部課制に移行した事務局及び業務執行理事会を中心とした事務の執行体制の着実な運営。
- ② 業務の効率化・合理化を図るための事務所の整備及び災害時等のリスク分散を図るための諸体制の検討。
- ③ 嘱託職員を配置した「支所」の運営と支所協力会員の募集・登録。

## II 業務内容

### 1. 動物の愛護及び適正な飼養管理に関する知識等の普及啓発事業

#### 1-1 国及び地方自治体の事業への協力

##### (1) 環境省等の関係行政機関が主催する動物愛護週間行事等への協力

###### ① 動物愛護週間ポスターの配布

環境省が作成した動物愛護週間ポスターをスクール及び各都道府県の支所長等に配布し、動物愛護精神の高揚を図った。

###### ② 中央行事：動物愛護ふれあいフェスティバル

平成29年9月23日（土）・24日（日）に環境省、東京都、台東区、本協会を含む動物愛護関連公益法人等によって組織された動物愛護週間中央行事実行委員会の主催による「動物愛護ふれあいフェスティバル」を「ペットも守ろう！防災対策」のテーマのもとに開催した。

<屋外行事：動物愛護ふれあいフェスティバル（来場者約7千名）>

9月23日（土）に東京都台東区上野恩賜公園内噴水池前広場において、次のとおり行事を実施した。

場所	内容
大テント	動物愛護セレモニー、動物防災〇×クイズ大会、ひとと動物の防災を考える教室、犬のしつけ方教室、防災普及指導員による防災のお話、自分でできるペットの応急処置、猫の魅力と災害にも役立つお話 ※「動物防災〇×クイズ大会」「ひとと動物の防災を考える教室」については東京都支所が担当して実施。
パネル展示コーナー・中テント	動物愛護週間ポスターコンクール入賞作品展、迷子札手作り体験コーナー、全国ペット写真コンテスト入賞作品展ほか
ブース広場	災害対策コーナー、マイクロチップ啓発コーナー、ペット美容実演、動物相談コーナー、ペットフード等サンプリング、ブース出展社による各種展開、お絵描きコーナー、アニマルフォトスタジオ ほか
抽選コーナー	スタンプラリー

<屋内行事：各団体表彰式、講演、パネルディスカッション（来場者 186 名）>

9月24日（日）に上野公園内東京国立博物館平成館講堂において、各団体の表彰式、講演、パネルディスカッションを開催した。パネルディスカッションでは本協会の会員で1級愛玩動物飼養管理士でもあるタレントの江口ともみ氏が司会進行をした。

(2) 関係地方自治体の動物愛護センターや保健所等が行う普及啓発事業への協力  
地方自治体が実施した講習会に、次のとおり本協会が講師等を派遣した。

自治体	日程	研修会、講習会の内容
千葉県 千葉市	平成29年 7月27日 平成29年11月22日	猫の飼い方教室（一般向け） 犬のしつけ方教室-高齢犬との暮らし方編（一般向け）
神奈川県 横浜市鶴見区	平成29年 8月20日	「災害時のペット対策を考えよう」（一般向け）
福島県 郡山市	平成29年 9月16日 平成29年10月14日	猫の飼い方講習会（一般向け） 犬のしつけ方教室（一般向け）
愛知県 名古屋市	平成30年 3月 8日	動物愛護推進員養成講習会「ボランティアとしての心構え」他（動物愛護推進員向け）

## 1-2 動物の愛護及び適正な飼養管理に関する知識等の普及啓発を行う指導者の養成と教育

(1) 愛玩動物飼養管理士通信教育の実施

2級愛玩動物飼養管理士（37期）及び1級愛玩動物飼養管理士（33期）の通信教育を実施した。愛玩動物飼養管理士の平成29年度新規受講受験申込者数は9,569名であり、前年度比97.1%(286名減少)となった。

内訳は、個人での新規受講受験申込者数は3,534名で前年度比98.3%(59名減少)、企業からの団体新規受講受験申込者数は69名で前年度比30.6%(156名減少)、スクールからの団体新規受講受験申込者数は5,966名で前年度比98.8%(71名減少)であった。なお、企業からの団体申込みについては、イオンペット株式会社、株式会社あらたからの団体申込みがなくなった。

級別新規受講受験申込者数		申込枠別の新規受講受験申込者数と全体の構成比		
申込級	新規受講受験申込者数	申込枠	新規受講受験申込者数	構成比 (%)
1級	1,453 (87)	個人申込	3,534 (967)	36.9% (56.7%)
2級	7,507 (1,580)	団体申込 企業	69 (8)	0.72% (0.5%)
準2級	609 (40)	団体申込 スクール	5,966 (732)	62.35% (42.9%)
計	9,569 (1,707)	計	9,569 (1,707)	100%

(カッコ内は夏期募集における新規申込者の内数)

(2) 平成29年度認定試験の実施(11月、2月)

春期申込の試験は11月26日(日)、一般会場37会場、独自会場12会場、夏期申込の試験は2月25日(日)、一般会場12会場、独自会場7会場で実施した。

受験級	受験資格者数	受験者数	合格者数	合格率 (%)
1級	1,629 (254)	1,532 (212)	1,144 (113)	74.7
2級	8,891 (2434)	8,236 (2202)	6,557 (1658)	79.6
準2級	673 (104)	647 (102)	450 (62)	69.6
計	11,193 (2792)	10,415 (2516)	8,151 (1833)	78.3

(カッコ内は平成30年2月認定試験の内数)

(3) 愛玩動物飼養管理士養成制度の指定校・採用校、企業との協力

① 学校法人等との協力(指定校・採用校)

平成29年度の愛玩動物飼養管理士の新規の採用校は5校、新規の指定校は0校であり、結果として愛玩動物飼養管理士採用校は118校、愛玩動物飼養管理士養成指定校は29校であった。

<新規の採用校>

滋賀県立八日市南高等学校、滋賀県立水口高等学校、学校法人三重徳風学園・徳風技能専門学校、学校法人立志舎・立志舎高等学校、東京ブレイメン動物専門学校

<参考：既存の指定校>

沖縄ペットワールド専門学校、学校法人穴吹学園穴吹動物専門学校、学校法人宮崎総合学院宮崎ペットワールド専門学校、河原アイペットワールド専門学校、京都動物専門学校、

広島情報ビジネス専門学校、盛岡ペットワールド専門学校、群馬県立勢多農林高等学校、沖縄県立中部農林高等学校、学校法人吉田学園吉田学園動物看護専門学校、学校法人大阪ビジネスカレッジ専門学校、学校法人菅原学園仙台総合ペット専門学校、国際ペットワールド専門学校、専門学校ルネサンス・ペット・アカデミー、横浜トリミングスクール、九州ペット美容専門学校、学校法人東京愛犬学園東京愛犬専門学校、学校法人高橋学園エス・ワン動物専門学校、リバティーペットケアカレッジ、学校法人孔明学園東北愛犬専門学校、群馬動物専門学校、学校法人工藤学園愛犬美容看護専門学校、専門学校ちば愛犬動物フラワー学園、ナンバペット美容学院、名古屋スクールオブビジネス、専門学校穴吹動物看護カレッジ、学校法人未来学舎専門学校未来ビジネスカレッジ、東京都立園芸高等学校、岡山理科大学附属高等学校

## ② 企業取りまとめによる受講受験申込

平成29年度は、次の8社より企業取りまとめによる受講受験申込があった。

### <企業>

エコートレーディング株式会社、株式会社ジョイフルエーカー、株式会社 AHB、ジャペル株式会社、イオン九州株式会社、株式会社サンデー、株式会社ユーホー、株式会社ペティオ

## (4) ペットオーナー検定

賢明な飼い主のすそ野を広げるとともに愛玩動物飼養管理士への導入教育として、一般の飼い主を対象にしたペットについての初歩的な知識等に関する検定（ペットオーナー検定）を、支所活動の一環として全国39会場で実施した。平成29年度の実験者は511名、テキストのみの購入者は122名であった。

なお、平成29年度のペットオーナー検定受験者511名における協会会員加入者数は96名、ペットオーナー検定受験者における2級愛玩動物飼養管理士への受講受験申し込み者数は138名であるなどの導入教育効果が認められた。

29年度ペットオーナー検定実施結果（カッコ内は合格者数）

開催日	会場	受験者数
平成29年6月18日(日)	14会場	194 (159)
平成29年10月22日(日)	8会場	144 (108)
平成30年2月4日(日)	17会場	173 (142)
合計	39会場	511 (409)

また、平成30年6月からオンライン方式による検定として実施するための準備作業を行った。

#### (5) ペットの実践的な飼育方法の教育

愛玩動物飼養管理士教育を補完するため、ペットの実践的な飼育方法に関する教育を実施した。犬については、犬の飼育にあたって必要な実践的な方法を学ぶことができる「愛犬飼育スペシャリスト講座」を実施した。平成29年度の申込者数は1,234名であった。なお、受講生の募集や受付、教材の発送などの業務は委託方式で実施した。

また、犬以外の動物種については、機関誌を活用しながら、実践的な飼育方法を教育するための教材の作成準備作業を行った。

#### (6) ペット関連産業従事者の教育

社会全体としての適正飼養の確保及び推進を図るためには、飼い主のみならず、「命あるものを取り扱うプロとしてのペット関連産業従事者」に対する普及教育も重要である。このため、人とペットとの共存に関する高い倫理観を有するとともに、ペットにかかる仕事に従事することについての誇りと喜びを感じながら、ペット飼育に関する飼い主からの多種多様な問合せや相談に適確に対応できる広範な知識・情報を習得したペットのコンシェルジュ的な人材を育成するための教材作成の準備作業を行った。

#### (7) 人と動物が共存する社会環境基盤整備の推進

##### ① 適正な飼育環境の整備

ペットの適正飼養を推進するためには住環境等の社会環境基盤整備を図ることも重要であるとともに愛玩動物飼養管理士教育の補完を図るために、ペット共生マンションなどの整備及び管理運営方法の適正化を推進するための「ペット共生マンションの適正化推進ガイドライン」及び集合住宅向けの「飼い主のマナーハンドブック」の作成・頒布、ペット共生住宅の実現を目指す広がり（動き）を支援するための「ペットフレンドリーホーム宣言（人とペットの豊かな暮らし宣言）」の仕組みづくりの作業を行うとともに、平成30年5月からの宣言の募集開始に向けて、関係省庁及び業界各社との協議を行った。また、平成30年3月14日に、東洋大学において「ペット共生住宅を考える」と題したシンポジウムを開催し、普及啓発の推進に努めた（参加者は119名）。

##### ② ペット・ツーリズムにおける適正飼養の確保

ペット・ツーリズムにおける適正飼養の確保等を図るため「ペット同伴宿泊施設及びドッグランの適正化ガイドライン」をとりまとめた。また、昨年度に引き続いて全国ペット・ツーリズム推進連絡協議会の事務局運営を行うとともに、大学における適正飼養の普及に関する寄附講座を実施した。

## (8) 愛玩動物飼養管理士認定委員会・教材等

### ① 教本の点検

内容の点検作業を行うとともに、平成30年度の教本作成及び平成31年度の教本作成の準備を実施した。

### ② 課題報告問題・認定試験問題

内容の点検作業を行うとともに、平成30年度課題報告問題集と課題報告問題解答集の作成をした。

### ③ 教本の再編集作業等について

ペット飼育を取り巻く時代の変化や動物専門学校におけるニーズの変化等を踏まえた時宜を得た内容としていくため、平成29年12月より教本の再編集作業、準2級愛玩動物飼養管理士制度やスクーリング等のあり方に関する検討作業に着手した。

## (9) 愛玩動物飼養管理士事業の広報

WEB広報としてのリスティング・ディスプレイ広告、ペットに関するあらゆる情報が集まるサイト「PECO」への記事掲載、通信講座やスクールの紹介サイト「BrushUP 学び」での広報などを行うとともに、メールマガジンやダイレクトメールにより「アニコム損害保険株式会社」（購読者約20万人）、「愛犬の友オンライン」（購読者約1万人）への配信を行った。

また、リーフレットやポスターなどの広報物を全国の自治体・図書館・学校・生涯学習センターや協力企業などへ送付するとともに、株式会社ベネッセコーポレーション発行の「いぬのきもち」と「ねこのきもち」（合計発行部数20万部）へのリーフレット同梱や誌面・付録の企画への協力、新聞や雑誌などへの広告掲載を必要に応じて実施した。

## (10) 動物愛護管理制度のあり方に関する検討

次の動物愛護管理法の改正に向けて、適正飼養の普及啓発がより一層推進されるようにするための施策に関する関係機関との調整等を行った。また、動物看護師の国家資格化等の動きがあることから、愛玩動物飼養管理士制度の今後のあり方に関する検討に着手した。

## (11) 上級愛玩動物飼養管理士の認定

ペットの適正飼養の普及啓発に関する実践的な活動の成果を顕彰するため、平成29年度は支所協力会員のうちの3名を上級愛玩動物飼養管理士に認定した。

### 1-3 支所

#### (1) 支所活動

全国の37支所において、36都道府県、55市町村の関係自治体を中心（本部代行中の静岡を除く）に、自主開催、その他の団体等と協働し、各種の活動件数は324件に及ぶ適正飼養の普及啓発を行った。

#### (2) 宮城県支所の活動再開

活動を休止していた宮城県支所の活動を再開した。

#### (3) 支所長会議

平成30年1月15日（月）～16日（火）に国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて支所長会議を開催した。32支所の支所長の出席のもとで、シェア&リアプライ（情報共有と再適用）、講演会「ペット業界の現状と今後の課題」、ワークセッションを行った。

#### (4) 支所協力会員のボランティア保険への加入

支所協力会員1,617名の加入手続きを行った。

### 1-4 調査研究及び情報の収集、提供

#### (1) 閲覧室の蔵書の収集と提供

各種文献・学術論文等の収集と提供を行った。

### 1-5 相談会、講習会、講演会、展示会及び調査研究発表会等の開催

#### (1) 電話やメールによるペット飼養相談の受付

電話やメールなどによるペット飼養に関する相談への対応を20件行った。

#### (2) 第37回全国ペット写真コンテストの開催

人とペットとのふれあいの楽しさ、動物愛護の心などが表されている写真を通じて、写す側、鑑賞する側双方の動物愛護精神の涵養を図ることを目的として、一般公募方式により「第37回全国ペット写真コンテスト」を、環境省、（一社）ジャパンケネルクラブ、（一社）ペットフード



協会の後援のもとで実施し、146点の応募作品（応募者数70名）より14点の入賞作品を審査会において選出した。

上位入賞者表彰式は9月24日（日）に中央行事屋内会場（東京国立博物館平成館）において行い、受賞者には、賞状及び副賞として賞金、入賞作品をプリントしたトートバッグを贈呈した。また、入賞作品は、9月23日（土）に屋外行事会場（上野恩賜公園内噴水池前広場）に展示した。

賞名	タイトル	受賞者名	賞金
ペット大賞・環境大臣賞	いっしょにあそぼ	勝見 淳	5万円
推選・ジャパンケネルクラブ賞	夏の思い出	中島 慶治	3万円
推選・ペットフード協会賞	内緒話	忽那 博史	3万円
推選・日本愛玩動物協会賞	おいしいよ～	福田 尚人	3万円

なお、過去の入賞作品パネルについては、全国の動物愛護週間行事で展示される等の活用が図られた。展示先は次のとおりである。

- ・環境省、鹿児島県、郡山市、千葉県支所、滋賀県支所、兵庫県支所

#### 1-6 調査研究活動への助成

平成29年度は下記の調査研究（計5件・160万円）に助成を実施した。

研究名	氏名	所属	金額
近代イギリスにおけるダーウィン進化論と動物観	伊東 剛史	東京外国語大学	30万円
学生相談におけるイヌとヒトの唾液中オキシトシン濃度および行動解析を用いた「動物ふれあい活動」の効果評価の試み	岩田 恵理	いわき明星大学	50万円
伝統行事にみる犬との共生社会実現のための感性-熊本県山鹿市「犬子ひょうたん祭り」に集う人々の感性について-	中塚 圭子	人とペットの共生環境研究所	20万円
ペット飼養放棄要因の抽出と終生飼養サポートの検討-動物愛護協会における調査から-	濱野 佐代子	帝京科学大学	10万円

研究名	氏名	所属	金額
日本における犬用非加熱フード（ローフード）からのサルモネラ属菌検出状況調査	湯川 尚一郎	倉敷芸術科学大学	50万円

## 1-7 機関誌等図書印刷物の刊行

### (1) 機関誌『愛玩動物 with PETs』の発行

機関誌（隔月の年6回発行）を作成して会員に配布するとともに、関係自治体や全国の図書館への寄贈を行った。なお、平成29年度の各号の特集テーマは次のとおりである。

号	テーマ
255号（5月号）	ペットのマナーを考える
256号（7月号）	ペット系専門学校の新たな役割
257号（9月号）	ペットと地域生活
258号（11月号）	獣医師の仕事と社会的役割
259号（1月号）	ペットフレンドリーホームをつくるには
260号（3月号）	人と動物の関係を考える（その1）

### (2) パンフレット等の作成、頒布

次のとおりパンフレット等を作成、頒布した。平成29年度は防災関係のパンフレット2種類を新規に作成した。

愛玩動物飼養管理士・ペットオーナー検定告知ポスター（H29年度夏期募集）	2,100部
愛玩動物飼養管理士・ペットオーナー検定告知ポスター（H29年度夏期募集）	800部
愛玩動物飼養管理士・ペットオーナー検定告知リーフレット（H29年度夏期募集）	27,000部
愛玩動物飼養管理士・ペットオーナー検定告知ポスター（H30年度春期募集）	1,500部
愛玩動物飼養管理士・ペットオーナー検定告知ポスター（H30年度春期募集）	1,000部
愛玩動物飼養管理士・ペットオーナー検定告知リーフレット（H30年度春期募集）	25,000部
ウサギの飼い方	1,000部

人と動物の防災を考えよう	11,500 部
いざというときのために ペットと被災したら	15,700 部
被災ペットの救護活動ガイドライン －ボランティア活動をされる皆様へ－	3,945 部
○×クイズ 緑 問題	3,100 部
○×クイズ 緑 答	3,100 部
○×クイズ 青 問題	1,800 部
○×クイズ 青 答	1,800 部
○×クイズ ピンク 問題	3,700 部
○×クイズ ピンク 答	3,700 部

### (3) 協会ホームページ

掲載情報の更新を行ったほか、スマートフォンからの閲覧画面の追加作成とスライダー（スライドショー機能）の導入を行った。また、団体会員募集、ペットフレンドリーホームについてのページの追加整備を行った。

## 1-8 会員

会員の新規募集及び継続入会の呼びかけを行った。平成29年度末時点での一般会員数は、個人会員が12,680人（482人減少）、団体会員が13（1団体減少）であった。なお、平成29年度末時点での会員特典は次のとおりであるが、この管理運営作業を実施した。

概要	協力企業等
書籍の割引販売	株式会社インターズー
もういちど学ぼうプロジェクトの割引受講	本協会
トリミング・ペットホテル料金の割引	株式会社西武ペットケア
ペット用品専門通販の割引購入	インターズー・クリニッククラブ
「休暇村」の本館、コテージ、キャンプ場利用料の割引	休暇村協会
全国のプリンスホテルの施設（ホテル・ゴルフ場・スキー場など）の優待利用	プリンスホテル
年会費の税額控除	内閣府
富士急行株式会社関連施設利用料の割引	富士急行株式会社

## 1-9 寄付金

協会のホームページ等を利用した寄付金募集及び税額控除に関する書類の発行作業を実施した。

## 1-10 各種プロジェクト活動への支援

平成29年度は下記の各種プロジェクト（計5件・110.95万円）に支援を実施した。

団体名	所在地	分野	助成額
わうくらす	和歌山県海南市	飼い主教育・所有者明示・公衆衛生・みだりな繁殖制限・ペットとのふれあい・その他	300,000円
沖縄県愛護の会	沖縄県南城市	飼い主教育	300,000円
長野県動物愛護会 佐久支部地域部	長野県佐久市	みだりな繁殖制限	250,000円
呉ボランティア	広島県廿日市市	飼い主教育・ペットとのふれあい・その他	100,000円
チーム上尾	埼玉県上尾市	飼い主教育・所有者明示・公衆衛生・みだりな繁殖制限・災害時対策	159,500円

## 2. その他本協会の目的を達成するために行った事項

### (1) 関係団体との情報交換等の実施

関係団体と適正飼養の普及啓発事業の総合的・体系的な推進に関する情報の交換を行った。

### (2) 「第29回日本動物児童文学賞」への審査協力

(公社)日本獣医師会が、次代を担う子どもたちのために人と動物の共生等を扱った文学作品を世に送り出すことを目的に設置した児童文学賞に対して、本協会から副会長が審査員として協力した。

(3) 九州北部豪雨で被災したペットとその飼い主のための支援活動

平成29年7月の集中豪雨による災害が福岡県および大分県で発生したため、一般財団法人ペット災害対策推進協会（ペット災対協）作成の寄附金募集のチラシを各支所のイベントで配布した。

(4) 規程等の整備及び内閣府公益認定等委員会の立入検査

本協会規程の改正を次のとおり行った。また、平成29年9月13日に内閣府公益認定等委員会の立入検査が行われた。立入検査の結果、法令への抵触が懸念されるような指導事項はなかったものの、会議の開催方法の改善等の運用面における指摘や助言が数件あったことから、定款の改正準備等を含めて所要の対応を行った。なお、平成29年4月より、全国公益法人協会や本協会顧問・監事の助言を受けるとともに、内閣府公益認定等委員会の立入検査結果も踏まえて、主に総務及び経理関係業務の点検作業を行い、必要に応じた各種の是正措置を実施した。

区分	規程名	会議名	議決日
改正	定款（役員の損害賠償責任の免除、附則）	平成29年度社員総会	平成29年6月10日
改正	会員の資格の得喪に関する細則（正会員の入会基準、一般会員の入会基準）	平成29年度社員総会	平成29年6月10日

(5) 協会が関係する外部会議及び行事

① 業務執行理事及び職員

会議等の名称	関係者・出席者
全国動物愛護推進協議会	協会本部役員・職員
東京都動物愛護管理審議会	協会本部役員
動物ID普及推進会議	協会本部役員・職員
動物愛護週間中央行事実行委員会	協会本部役員・職員
東京都動物愛護推進協議会	協会本部役員
(公社) 日本獣医師会総会	協会本部役員
(公社) 日本獣医師会 家庭動物飼育環境健全化検討委員会	協会本部役員

会議等の名称	関係者・出席者
(公社) 日本獣医師会 2017 動物感謝デー企画検討委員会	協会本部役員・職員
インターペット (ペットフード協会)	協会本部役員・職員
関係各党・団体の各種意見交換会	協会本部役員
各指定校の評議員会等	協会本部役員
環境省中央環境審議会動物愛護部会	協会本部役員
日本実験動物学会セミナー	協会本部役員
動物愛護フェスティバル静岡 2017 実行委員会	協会本部役員・職員
静岡市被災動物救護計画検討会議	協会本部職員
(一社) 静岡県動物保護協会理事会	協会本部職員
(一社) 静岡県動物保護協会静岡市支部理事会・総会	協会本部職員
マスコミ取材対応等	協会本部役員・職員

② 支所長

会議等の名称	関係者・出席者
吉田学園動物看護専門学校文化・教養分野教育課程編成委員会および学校関係者評価委員会	担当支所長
(公財) 千葉県動物保護管理協会評議員会	担当支所長
動物愛護週間中央行事実行委員会	担当支所長
岡山理科大学専門学校 学校関係者評価委員会	担当支所長
徳島県動物愛護管理センター「譲渡交流拠点施設」愛称選定委員会	担当支所長
各都道府県等の愛護関係推進協議会	各支所長
関係団体の各種意見交換会	各支所長
マスコミ取材対応等	各支所長

(6) 各種行事への後援等

名称	開催時期	開催地	主催
第79回チャボ全国品評会	平成29年4月16日	東京都	全日本チャボ保存協会
WJVF第8回大会	平成29年7月7日～9日	大阪府	(一社)日本臨床獣医学フォーラム・(公社)日本動物病院協会
平成29年度 動物愛護の絵・ポスター募集	平成29年9月20日～26日	三重県	三重県
動物愛護フェスティバル2017 イン飯田	平成29年9月23日	長野県	動物愛護フェスティバル2017 イン飯田実行委員会 (長野県動物愛護会、長野県、飯田市、(一社)長野県獣医師会)
ペットパートナーズプログラム講習会	平成29年10月7日～9日	東京都	(一社)優良家庭犬普及協会
第17回 りぶ・らぶ・あにまらずフェスティバル2017	平成29年10月22日・29日	兵庫県	(公社)Knots
日本身体障害者補助犬学会 第10回学術大会【協賛】	平成29年10月28日～29日	新潟県	日本身体障害者補助犬学会
JAHA年次大会東京ミーティング	平成29年10月28日～29日	東京都	(公社)日本動物病院協会
第6回ペットとの共生推進協議会 シンポジウム【協賛】	平成29年11月19日	東京都	ペットとの共生推進協議会
たまペット(南大沢マルシェ同時開催)	平成29年11月25日～26日	東京都	(一社)ペットライフデザイン協会
ちよだ猫まつり2018	平成30年2月17日～18日	東京都	ちよだ猫まつり実行委員会
平成29年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会(大分) 学会プログラム協賛について	平成30年2月20日～22日	大分県	(公社)日本獣医師会

名称	開催時期	開催地	主催
「軽井沢ドッグツーリズム推進 プロジェクト」【協力】	－	長野県	(一社) 軽井沢観光協会
第 10 回日本動物大賞	－	東京都	(公財) 日本動物愛護協会
インターペット 2018	平成 30 年 3 月 29 日～4 月 1 日	東京都	(一社) ペットフード協会 およびメサゴ・メッセフランクフルト (株)
犬のしつけ方教室	平成 29 年 10 月 7 日・28 日・11 月 25 日	千葉県	本協会と我孫子市との共催
県民セミナー	平成 29 年 10 月 1 日	千葉県	本協会と市川市との共催
平成 29 年度市民公開講座	平成 29 年 11 月 5 日	千葉県	(公社) 千葉県獣医師会
鹿児島市動物愛護フェスティバル 2017	平成 29 年 11 月 12 日	鹿児島県	鹿児島市への協力
平成 29 年度千葉県獣医師会 獣医学術年次大会	平成 30 年 3 月 11 日	千葉県	(公社) 千葉県獣医師会

#### (7) 受賞

本協会の役職員等に対する本年度の受賞者はなし。



### 3. 組織、会員、会議等

#### 3-1 組織（平成30年3月31日現在）

##### （1）役員等

役員 (15名)	代表理事（1名）	会 長	東海林克彦
	業務執行理事 (6名)	副会長	椎野雅博、望月克夫
		常務理事	水口修、浅野明子、武田和彦、長岡裕子
	理事（5名）	飯島英恵、池田毅、崎田克康、対馬美香子、林谷秀樹	
	監事（3名）	安部正弘、上田健治、橋本洋一	
名誉会長（1名）			小川益男
相談役（3名）			経徳禮文、鈴木松衛、西村尚一
顧問（15名）			北村直人、猪俣治太郎、臼井玲子、内田美由紀、大島誠之助、川口和清、斉藤久美子、實藤憲正、鈴木登、天川九二夫、花澤公子、畠山雅子、福田真由美、山崎いく子、山田広美

##### （2）委員会

###### ① 愛玩動物飼養管理士認定委員会委員

委員長 林谷秀樹

委 員 荒井延明、岡崎留美、臼井玲子、宇山理奈、大島誠之助、四宮勝之、  
対馬美香子、長岡裕子、山崎恵子

###### ② 実践的飼育方法教育委員会委員

委員長 林谷秀樹

委 員 臼井玲子、藤井仁美

###### ③ 調査研究助成委員会委員

（委員名は非公開）

### (3) 職員数

<常勤役職員>

(単位：名)

区 分	年度初	増 加	減 少	年度末
役員	3	1	2	2
職員	7	0	1	6
計	10	1	3	8

※ 職員の減員1名についての補充は平成30年4月1日に実施済み。

<その他の職員>

- ※ 協会本部：嘱託職員1名（増減なし）
- ※ 支所長：嘱託職員36名（2名増加、37支所に対して静岡の1名は本部職員が代行中）
- ※ 派遣職員1名（契約終了に伴い2名減少、1名増加）

### (4) 支所の設置状況

7ブロック	支 所 名
北海道・東北(5)	北海道、青森県、宮城県、秋田県、福島県
関東(7)	茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
北陸・信越(4)	富山県、石川県、福井県、長野県
中部(4)	山梨県、愛知県、三重県、静岡県（本部代行中）
近畿(5)	滋賀県、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
中国・四国(7)	鳥取県、岡山県、広島県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県
九州・沖縄(5)	福岡県、長崎県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
計	37支所
(注) 未設置(9)：岩手県、山形県、新潟県、岐阜県、島根県、山口県、佐賀県、熊本県、大分県 休止(1)：京都府	

3-2 会員（平成30年3月31日現在）

会員数

（単位：名）

		平成29年度末	平成28年度末
正会員	個人	80	90
	団体	10	10
個人一般会員		12,680	13,162
団体一般会員		13	14
名誉会員		1	1
合 計		12,784	13,277

3-3 会議の開催状況

① 社員総会

会議名		開催日	審議事項
社員総会	平成29年度定時社員総会	平成29年6月10日 (土)	平成28年度貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録の件、諸規則変更の件、理事及び監事の役員報酬等の総額の件、理事の選任の件

② 理事会

会議名		開催日	審議事項
理事会	第1回定例理事会	平成29年5月25日 (木)	平成28年度事業報告及び決算、定款及び会員の資格の得喪に関する細則の改正、理事に対する報酬等の総額、社員総会の開催、役職員人事及び正会員入会、事務局の組織・運営体制、協会の理念（ポリシー）の策定
	第2回定例理事会	平成29年6月10日 (土)	役職理事の選任

会議名		開催日	審議事項
理事会	第3回定例理事会	平成29年8月4日 (金)	代行順序、組織体制、本年度事業の進捗状況等
	第4回定例理事会	平成29年11月16日 (木)	事業報告及び中間決算報告、管理士教本の再編集作業、理事会等のあり方、愛玩動物飼養管理士の認定及び調査研究助成、内閣府の立入調査
	第5回定例理事会	平成30年3月2日 (金)	平成30年度事業計画及び予算、適正飼養推進プロジェクト支援、管理士認定試験（H29年11月・平成30年2月）の合格者、総会の開催等、管理士教本の再編集作業、理事会等のあり方

③ 業務執行理事会

会議名		開催日	審議事項
業務執行理事会	第1回業務執行理事会	平成29年4月24日 (月)	平成28年度事業報告及び決算、定款及び会員の資格の得喪に関する細則の改正、理事に対する報酬等の総額、社員総会の開催、部長人事及び正会員入会、事務局の組織・運営体制、職員の休日勤務等の運用、協会の理念（ポリシー）等
	第2回業務執行理事会	平成29年6月23日 (金)	上級愛玩動物飼養管理士の新規認定、夏季賞与、静岡支所、各種業務等の実施、本年度事業の進捗状況及び協会の収支（事業）改善策
	第3回業務執行理事会	平成29年7月21日 (金)	代行順序、静岡県支所、三重県支所、支所長会議、組織体制及び業務改善対策、本年度事業の進捗状況等
	第4回業務執行理事会	平成29年8月30日 (水)	本年度事業の進捗状況等、理事会等のあり方、支所制度のあり方

会議名		開催日	審議事項
業務執行理事会	第5回業務執行理事会	平成29年9月19日 (火)	本年度事業の進捗状況等、管理士教本の再編集作業、支所制度のあり方、理事会等のあり方
	第6回業務執行理事会	平成29年10月19日 (木)	事業報告及び決算報告、管理士教本の再編集作業、支所制度のあり方、次回理事会の議題等
	第7回業務執行理事会	平成29年12月7日 (木)	支所制度のあり方、理事会等のあり方、役職員人事、冬期賞与、支所長会議、ペットフレンドリーホーム業務、平成30年度事業計画及び予算編成の考え方、管理士認定試験の可否判定、調査研究助成の審査結果
	第8回業務執行理事会	平成30年1月22日 (月)	役職員人事、ペットフレンドリーホーム業務、平成29年度決算・平成30年度事業計画の考え方
	第9回業務執行理事会	平成30年2月19日(月)	役員人事、平成30年度事業計画及び予算、平成29年度決算見込み、平成30年度適正飼養推進プロジェクト支援、第5回理事会

④ 各種委員会

委員会名		開催日	審議事項
愛玩動物飼養管理士認定委員会	第1回愛玩動物飼養管理士認定委員会	平成29年7月3日 (月)	教本の点検<答申>、課題報告問題及び解答集の作成<諮問>
	第2回愛玩動物飼養管理士認定委員会	平成29年11月30日 (木)	認定試験(11月)合格者決定、課題報告問題及び解答集の点検<答申>、認定試験問題の作成<諮問>、教本の再編集作業等
	第3回愛玩動物飼養管理士認定委員会	平成30年3月1日 (木)	認定試験(2月)合格者決定、認定試験問題の作成<答申>、教本の点検<諮問>、教本の再編集作業等
調査研究助成委員会	調査研究助成委員会	平成29年12月4日 (月)	助成対象者の選定

以上